

長崎県がん診療連携拠点病院県民公開講座

# がんについてよく考えよう

日時 平成26年10月5日(日)

13:00~16:00(12:00開場)

会場 長崎大学 中部講堂

(長大正門より入ってすぐ左の建物です。)

入場 無料/定員400名

講演 『COPDと肺がん』



至住吉

電車通り

※ 駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

ミニコンサート 『木管アンサンブルの響き』

特別講演 『笑いは最高の抗がん剤』

落語 『いのちの落語』

いのちの落語家・作家 樋口 強



【プロフィール】

1952年、兵庫県に生まれる。

1996年(43歳)に悪性度が高く生存率が低い肺小細胞がんに出会う。

手術と抗がん剤治療で乗り越えたが、治療の後遺症である全身の強いシビレは今でも続いている。2001年から全国のがんのひとと家族を招待して

「いのちに感謝の落語独演会」を開催している。現在は、執筆活動の傍ら、落語と講演をセットにした独自のスタイル「いのちの落語講演会」で、

「いのちの大切さや生きる希望と勇気」のメッセージを笑いに載せて発信している。2011年には、社会に感動を与えた市民に贈られる「シチズン・オブ・ザ・イヤー」を受賞した。

※詳細なプログラムは裏面をご覧ください。

※事前の参加申し込み  
は必要ありませんので、  
ぜひご参加ください!

◎お問い合わせ

長崎大学病院 がん診療センター

担当：仁田・安藤・青木 / 電話：095-819-7779

HP：<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/coc/index.html>

※上記HPからも案内状のダウンロードができます。

主催 長崎県・長崎大学病院(長崎県がん診療連携拠点病院)

後援 社団法人長崎県医師会、社団法人長崎市医師会、社団法人長崎県薬剤師会、社団法人長崎県看護協会、株式会社長崎新聞社

株式会社西日本新聞社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、長崎文化放送株式会社、KTNテレビ長崎、

株式会社長崎国際テレビ、長崎県がん診療連携協議会、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

プログラム

開会のあいさつ (13:00~)

長崎大学病院 病院長 ・ 長崎県医師会 会長

第一部① (13:10~13:40)

座長：長崎大学病院 がん診療センター副センター長 福田 実



講演『COPDと肺がん』

講演者：長崎大学病院 第二内科 講師 尾長谷 靖

休憩 (10分)

第一部② (13:50~14:10)

ミニコンサート「木管アンサンブルの響き」 演奏者：sofa.

(フルート：下釜佳奈子、クラリネット：寺中青那、ファゴット：池田祐希、ピアノ：山道由佳)

休憩 (15分)

第二部① (14:25~14:55)

司会：長崎大学病院 がん診療センター センター長 芦澤 和人

特別講演『笑いは最高の抗がん剤』 いのちの落語家・作家 樋口 強

質疑応答 (5分)

第二部② (15:00~15:50)

落語『いのちの落語』 いのちの落語家・作家 樋口 強

閉会のあいさつ (15:55)

長崎県福祉保健部部長



県民公開講座 質問書



肺がん、或いは演者の樋口氏に対するご質問がある方は、性別、年齢をご記入の上、封書又はファックスで次の連絡先までお送り下さい。なお、当日ご回答できない場合もございます。その際は電話・FAXまたはE-mailにて回答させていただきますので、どちらかの連絡先を必ず記載頂きます様お願い致します。また、総合案内周辺に質問受付箱を設置します。院内にお越しの際はこちらも御利用下さい。

〒852-8501 長崎市坂本1-7-1 長崎大学病院 がん診療センター 宛

FAX：095-819-7776

性別	男 ・ 女	年齢	歳
TEL・FAX		E-mail	
ご質問			